
シスコンでマザコンでリリカル

おっ君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

システムでマザコンでリリカル

【Zコード】

Z7670P

【作者名】

おつ君

【あらすじ】

フレシアに造られた1つの失敗作。それはある理由から生かされ、その後ある理由から棄てられた。失敗作は棄てられた先で姉と再会し、新たな母を得る。

これは、1つの失敗作とそれに関わる人達とのリリカルな物語である。

プロローグ（前書き）

何分処女作なので温かく見守って頂けたらと思います。
拙い文章ですが完結を目指して頑張りますので、宜しければご意見、
ご感想をお願いいたします。

プロローグ

俺は後悔し始めていた。

相手は管理局の「エース・オブ・エース」、「魔王」、「白い悪魔」etc. . . の異名を持つ高町なのは。

俺の所属先のマッドなドクターも「君、死ぬ気かい?」と真顔で聞いてきやがつた。しかも、貴重な戦力を消耗できんとかでナンバーズの奴等はあるか、ガジェットの1機すらまわしてくれなかつた。チクセウ（泣）。

だが、どんなに此方と彼方の戦闘力に開きがあるうど。それが、月とスッポンいやさ、銀河とボウフラほどの差があるうど…

「もう、降参してくれないかな?」

人の思考を無視してそんな言葉が上空から投げ掛けられた。

因みに今、俺は大絶賛ダウン中。魔力ダメージでもうメロメロです。何ですか?あのゴン太ビーム。反則だ!此方はある理由で体外に魔力を放出することが出来ないから(飛行はドクターが簡易デバイス作ってくれて問題なし)遠距離から固め打ちですよ。俺の必殺パンチやキックが届かないじゃないか、チクセウ（泣）。

「降参だつて?寝言は寝ていえよ。戯けが。」

「もう勝負は着いたよ。それに、君をこれ以上傷付けたくないの。うつ、泣きそうな顔をするなよ。思わず謝つてしまいそうになるじゃないか。

と、罪悪感が沸き出てきたところで、

「フェイトちゃんや、シグナムさんも心配してるよ?」

この一言がいけなかつた。俺の消えかかつた闘志に再び火を着けてしまつた。

そもそも、何故こんな魔法少女なのか、戦闘民族なのか分からんような化け物とタイマンを張らなければいけなくなつたかといふと。機動六課の構造を調べるとかで内部のデータ（写真付き）を見せら

れたことが原因なのだ。

「…せえ。」

「えつ？」

そのデータ（写真付き）を見た俺はたつぱり7秒は身動き出来なかつた。

「つるせえんだよーてか、心配してんのはこっちなんだよタコがあ

…！」

「つづ！」

突然怒鳴られ身体を強張らせる高町。んなもん知らん。

「人の姉ちゃんと一緒にベッドで寝てくれやがりまして、どないなつとるんどす？姉ちゃんが百合属性に落ちてしましましたらどうすりゅんでしゅきやらん？」「！…」

頭に血が昇り過ぎて言葉遣いが変になってしまった…。

愛する姉を如何わしい道に進ませるわけにはいかない。お姉ちゃんには弟の俺が認めるような良い「男」でなければ交際は認めません。

みなぎつてきたあああーーーわあ、2ラウンド目を始めようか？

プロローグ（後書き）

まずはプロローグです。
プロットもなにもなく行けるといつまでも逝いつとおもいます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7670p/>

シスコンでマザコンでリリカル

2010年12月31日20時41分発行